Lotem 800 Quantum

Safety Precautions for User

Version 1.0

Lotem 800 Quantum安全ガイド

C0288

www.creo.com

※注　本文中に「Scitex」または「CreoScitex」で表記されている社名は、2002年1月以降「Ｃｒｅｏ」に社名変更しております。ご了承くださいますようお願い致します。

著作権

Copyright © 2001 by Creo Products Inc. All Rights Reserved.

CreoScitexはCreo Products Inc.の主要な事業部です。

著作権法により明示的に許可される場合を除き、CreoScitexから事前に許可書を得ずに本書の全部または一部を複製、再配布、出版および商用目的に利用することは、禁止されています。許可を受けて著作権物を複製、再配布、出版する場合は、著者の職権、商標の説明文、著作権についての注意書に対する追加、削除を行わないでください。

本書の文章と図版は、説明と図示のみを目的としたものです。その基になる仕様は、予告なしに変更されることがあります。Creo Products Inc.は、本書に対し随時、予告なしに変更を加える権利を保有します。Creo Products Inc.およびその子会社は、本書に於ける技術上および編集上の誤謬または遺漏、および本書または当該製品の使用に伴う偶然、必然、間接、直接の損害(使用不能、データの消失または変化、遅延、収益または貯蓄の損失、その他)について、一切の責任を負いません。

Creo Products Inc.から書面による許諾を受けることなく、本書の一部または全部を複製すること、検索システムに保管すること、送信することは、その形態および方法(電気、機械、複写、記録、その他)に関わりなく、禁止されています。

本書は、アドビシステムズ社のPDF (Portable Document Format)形式でも配布されています。本書をPDFファイルから複製することは許可されていますが、その場合は著作権についての注意書を含め、必ず全体を複製してください。

商標

CreoScitexとCreoScitexのロゴ、本書に記載されたCreoScitexの製品とサービスの名称は、Creo Products Inc.の商標です。

Acrobat、Acrobatのロゴ、Adobe、Adobe Font Downloader、Adobe Illustrator、Adobe Photoshop、PDF、PostScriptは、Adobe Systems Incorporatedの登録商標です。

その他のブランドと商品の名称は、当該各社の商標または登録商標です。

FCC準拠

本書に記載のCreoScitex製機器は、FCC (米連邦通信委員会)の定めるクラスAのコンピュータ機器に対する許容条件につき、所定の審査のうえ、FCC-15章の規制内容に適合するものとして認定されています。本機を住宅地でご利用になると、ラジオおよびテレビでの受信にかなりの電波干渉を引き起こすことがあります。こうした障害が起きた場合は、お客様ご自身のご負担により、適切な処置を講じられますようお願い申し上げます。

免責事項

この製品、ソフトウェア、サービスは、現状および利用可能な形態で提供されるものです。お客様との契約で明示されている場合を除き、Creo Products Inc.とCreoScitex(総称して「Creo」と言います)は、明示と黙示を問わず如何なる保証(販売の可能性、特定の用途に対する適性、権利侵害に対する安全性についての黙示的な保証を含みますが、これに限定されません)も拒絶します。

お客様は、Creo Products Inc.またはCreoScitex(総称して「Creo」と言います)が以下の(1)～(5)に起因する直接、間接、偶然、必然、特殊、一般の損害(減益、信用の失墜、使用不能、データの消失、その他無形の損失を含みますが、これに限定されません)について、仮にCreoがそのような損失の可能性があることを忠告されていた場合も、一切の責任を負わないことを理解し、またこれに同意するものとします。

(1) この製品またはサービスの利用または利用不能

(2) 購入した製品、商品、データ、ソフトウェア、情報、サービスから派生する代替の商品とサービスの調達費用

(3) お客様の製品、ソフトウェア、データの不当な入手または改竄

(4) 第三者の言動

(5) この製品、ソフトウェア、サービスに関連するその他の事由または物品

特許

本製品は、以下に示す米国特許のうち、1ないし数件の対象となっています。

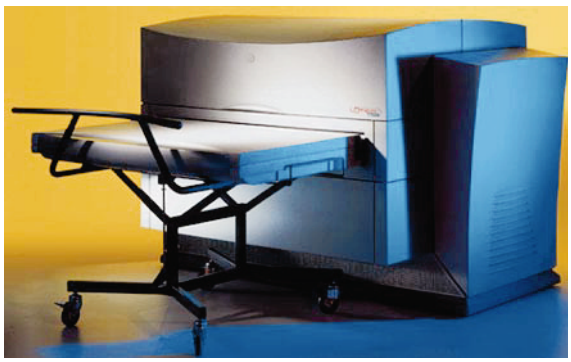
4456924	5247352	5412737	5592309	5764381	5969872	6107011
4500919	5283140	5420702	5594556	5771794	5973801	6112663
4558302	5291273	5420722	5600448	5785309	5986819	6115056
5049901	5296935	5459505	5608822	5813346	5995475	6121996
5079721	5313278	5473733	5615282	5818498	5996499	6130702
5103407	5323248	5481379	5625766	5854883	5998067	6134393
5111308	5325217	5488906	5636330	5861904	6003442	6136509
5113249	5331439	5497252	5649220	5861992	6014471	6147789
5122871	5333064	5508828	5650076	5864651	6016752	6158345
5124547	5339176	5509561	5652804	5875288	6031932	6159659
5132723	5355446	5517359	5691823	5894342	6043865	6164637
5150225	5359451	5519852	5691828	5900981	6060208	
5153769	5359458	5526143	5699174	5934196	6063528	
5155782	5367360	5532728	5699740	5942137	6063546	
5157516	5367388	5561691	5708736	5946426	6072518	
5208818	5384648	5568595	5713287	5947028	6090529	
5208888	5384899	5576754	5739819	5958647	6096461	
5247174	5412491	5579115	5742743	5966504	6098544	

詳細については、弊社ウェブサイトhttp://www.creoscitex.co.jp/でご確認ください。

399Z1P791A

Lotem 800 Quantum
安全ガイド

本書に記載のマークについて 2
概要 3
設置関連の注意事項 4
レーザー関連の注意事項 5
ドラム関連の注意事項 24
バキュームポンプ 25
冷却システム 25
プレートの取扱い 26
電気系とエアー系の接続 27
リチウム電池 27



本書に記載のマークについて



危険：人員の死傷および財物の損壊に直結し得る緊急の危険性を示します。



警告：人員の死傷および財物の損壊を招く恐れがある潜在的な危険性を示します。



注意：人員の軽傷または財物の損壊を招く恐れがある潜在的な危険性を示します。安全面で問題のある行為について注意をお願いすることもあります。



参考：本文中の説明に対する補足的な情報です。

概要

Lotem 800 Quantumプレートセッタのオペレーションとメンテナンスを行う前に、本書をよくお読みください。

本機は、IEC 825-1およびUSA 21 CFR 1040に準拠するClass 1レーザープロダクトです。本書の指示通りにご利用になれば、レーザー放射の危険性はまずありません。

基本事項：レーザー放射の危険防止



警告：レーザー光とその放射は、肉眼で見える場合と見えない場合があります。

1. **外部のドアと内部の保護バリアを確実に閉じ、損傷や隙間がないことを確認してください。**
2. **レーザーその他のインターロックスイッチをOFFにしないでください。**
3. **レーザーサーマルヘッドとドラムの間に異物を置かないでください。**
4. **上記の各項目について問題がある場合は、本機を稼働させずに販売店または弊社カスタマーサービスまでご連絡ください。**

オペレータとサービスエンジニアの危険防止のため、本機の設計・製造には細心の注意が払われています。

本機のオペレーションとメンテナンスに際しては、オペレータおよび関係者の安全確保のため、本書に記載の事項を遵守してください。

設置関連の注意事項

設置は弊社サービススタッフが行います。

Lotem 800 Quantumの設置・点検は、本機のレーザーシステム、機械系・冷却系・電気系の取扱と調整について所定の訓練・認定を受けた専門の技師が行います。



警告：弊社サービスエンジニアによる設置が完了するまでは、本機を電源に接続しないでください。



警告：本機の点検も専門の技師が行います。

主電源からの切離し

本機には主電源サーキットブレーカーが付属しています。主電源サーキットブレーカーは、下部リアパネルのディストリビューションボックス上にあります。また、リアパネルの両側に同型の黄色いON/OFFプッシュボタンが1個ずつあります。

ドラム電源およびドラムバキュームポンプ用の特殊なサーキットブレーカーは、主電源サーキットブレーカーの近くにあります。エレクトロニクスボックス用のサーキットブレーカーは、エレクトロニクスボックスのカバーの内側にあります。



警告：主電源からの完全遮断は、主電源サーキットブレーカーをOFF (0)にするか、主電源ケーブルを三相電源コンセントから抜くことによって行います。

レーザー関連の注意事項

この節の内容は以下の通りです。

- 一般的な注意事項
- サーマルイメージングヘッド
- エンクロージャ
- セーフティインターロック
- 警告ラベル

一般的な注意事項



注意： 本書の指示通りに操作、あるいは手順を実施しないと、危険なレーザー放射の原因となることがあります。



危険： 上記の「注意」は、USA 21 CFR規制に従い本書に記載されたものです。ここで言う「危険なレーザー放射」は、人体(特に眼)の重篤な症状を引き起こすことがあります。

本機は、危険度の高いレーザーシステムを内蔵しています。ただし、本機はIEC 825-1およびUSA 21 CFR 1040に準拠したClass 1レーザープロダクトなので、本書の指示通りにご利用になれば、レーザー放射の危険性はまずありません。



警告： 本機のレーザー光とその放射は可視・不可視の成分を含みますが、その何れも眼と皮膚にとって有害です。可燃物が周囲にある場合は、レーザー光による火災の危険性もあります。このレーザー放射または光線、あるいは反射光を一瞬でも受けると、恒久的な視力低下または失明の原因となることがあります。



警告： 疑問がある場合は、弊社サービスエンジニアによる点検と動作保証を受けるまで、本機を使用しないでください。



警告： 本機を設置してある部屋に本機の電源がONの状態で入る際、本書の記載事項が遵守されていない可能性がある場合は、必ず本機への通電を切断してから入室してください。

サーマルイメージングヘッド

本機は、危険度の高いサーマルイメージングヘッドを内蔵しています。サーマルイメージングヘッドは、以下のレーザーエミッターを使用します。

- **不可視のライトレーザー**
- **可視の(赤色)オートフォーカスレーザー**

ライトレーザー光は肉眼に見えません(Class 4、波長約830 nm)。



危険： CreoScitexのサーマルイメージングヘッドを本機の外部、ドアまたはパネルを開いた状態、あるいはレーザーインターロックをOFFにした状態で稼働しないでください。レーザー出力は眼と皮膚に致命傷を与えることがあり、可燃物が周囲にある場合は火災の原因ともなります。

ライトレーザーインターロックは、オペレータとサービスエンジニアのどちらもOFFにすることが禁止されています。

オートフォーカスレーザーは肉眼に見えます(赤色、Class 3B、波長約670 nm)。

オートフォーカスレーザーインターロックは、サービスエンジニアのみOFFにすることが許可されています。ただし、その場合もサービスドキュメントの記載事項を遵守してください。



危険： オートフォーカスレーザーを直接・間接にのぞき込むことは避けてください。レーザー放射が反射して直接または間接的に眼に当たると、恒久的な眼疾を引き起こすことがあります。

エンクロージャ

レーザーインターロックと共に、本機のエンクロージャもレーザー放射を内部に閉じ込め、レーザー放射の危険性を回避することを目的としています。エンクロージャは、外部のドアとパネルおよび内部の保護バリアで成り立っています。内部の保護バリアは、本機のロード/アンロード用の開口部、および両側のドアと下部のパネルの通気口からレーザー光が漏れることを防ぐためのものです。各部を確実に閉じることが危険性回避の基本です。



注意： 上部ドアの開閉は、スプリング式のコントロールによって制御されます。ドアを開くときに頭部を近づけないでください。



警告： 外部のドアとパネルおよび内部の保護バリアは、本体から絶対に取り外さないでください。



警告： メンテナンスが終わって本機の電源をONにする際には、エンクロージャの内部と外部に欠損や破損がなく、各部が確実に閉じていることを確認してください。



危険： 本機が電源ON状態でエンクロージャに損傷や異常があると、ドアが閉じていても、最大数ワットの可視・不可視のレーザーが放射される可能性があります。この放射は眼と皮膚に有害です。この放射または反射光を一瞬でも受けると、恒久的な視力低下または失明の原因となることがあります。

セーフティインターロック

セーフティインターロックは、本機のレーザーおよび機械的な危険からユーザーを保護するうえで、中心的な役割を果たします。ただし、そのためには本書の記載事項を遵守していただくことが前提になります。

セーフティインターロックは、上部または左右のドアを開いたときや上部リアパネルを取り外したとき、レーザーシステム、ドラムモーターその他のモーターからの電力を遮断するためのスイッチです。排紙ドアは、排紙モーターの接続を遮断します。



危険：インターロックスイッチは、絶対にOFFにしないでください。

- 弊社サービススタッフも、ライトレーザーのインターロックをOFFにすることは禁止されています。フォーカスレーザー、ドラムその他の機械系インターロックをOFFにすることは許可されていますが、その場合も本書の記載事項を遵守してください。

本機のインターロックの場所と機能を下表で確認してください。なお、オペレータがインターロックスイッチをOFFにすること、遮断スイッチをONにすること、工具を使用することは禁止されています。

インターロックの場所と機能

インターロックの場所	インターロックの機能	インターロックの内訳	SEのみ使用可のスイッチ
上部リアドア	レーザーおよびモーターOFF	インターロックスイッチ×2 遮断スイッチ×1	遮断スイッチ(モーターを作動)
上部フロントドア	レーザーおよびモーターOFF	インターロックスイッチ×2	なし
上部リアパネル	レーザーおよびモーターOFF	インターロックスイッチ×1 遮断スイッチ×1	遮断スイッチ(上部ドアの遮断スイッチもOFFの場合にフォーカスレーザーを作動)
左側ドア	レーザーおよびモーターOFF	インターロックスイッチ×1	なし

インターロックの場所	インターロックの機能	インターロックの内訳	SEのみ使用可のスイッチ
右側ドア	レーザーおよびモーターOFF	インターロックスイッチ×1	なし
カセット挿入口	モーターOFF	インターロックマグネットスイッチ×1	インターロックマグネットスイッチ(モーターを作動)
左右排紙ドア	排紙モーターOFF	各ドアにインターロックスイッチ×1	インターロックスイッチ(排紙モーターを作動)



警告： レーザーインターロックがレーザーシステムからの電力を遮断するまでには、2秒ほどかかることがあります。そのため、ドアを開いた直後に本体の内部に触れることは避けてください。



危険： インターロックスイッチがOFFまたは異常の場合にドアまたはパネルを開くと、機械部品により重傷を被ることがあり、最大数ワットの可視・不可視のレーザーが放射される可能性もあります。この放射は眼と皮膚に有害です。この放射または反射光を一瞬でも受けると、恒久的な視力低下または失明の原因となることがあります。



参考： ライトレーザーインターロックにはブザーが付属しています。ライトレーザーインターロックの動作異常が発見されると、ブザーが鳴ってライトレーザーが遮断されます。ただし、すべての異常(特にインターロックスイッチ単体の異常)が発見されるとは限りません。



警告： ブザーが鳴った場合は、本機の電源を直ちにOFFにしてください。弊社サービスエンジニアによる点検と動作保証を受けるまでは、使用を再開しないでください。

警告ラベル

レーザーその他の警告ラベル、およびその場所を以下に示します。

警告ラベルの位置が間違っていないことを確認してください。ラベルの交換が必要な場合は、サービスエンジニアまでご連絡ください。

参考：本機を日本国内でご利用の場合は、サービスエンジニアに日本語版のラベルを適切な部位に貼り付けるようご依頼ください。

警告ラベルは、ユーザーとサービスエンジニアの危険防止を目的としたものです。必ずその指示を遵守してください。

DANGER

HAZARDOUS MOVING PARTS AND VISIBLE AND/OR INVISIBLE LASER RADIATION WHEN OPEN AND INTERLOCKS DEFEATED. AVOID EYE OR SKIN EXPOSURE TO DIRECT OR SCATTERED RADIATION.

ONLY MECHANICAL AND FOCUS LASER INTERLOCKS MAY BE DEFEATED AND BY SERVICE ENGINEER ONLY.

危険！

開放中インターロックを無効にすると、駆動部品が作動し、可視・不可視のレーザーが放射されます。
直接光又は散乱光を目や肌に当てないで下さい。
機械系とフォーカスレーザーのインターロック以外は無効にしないで下さい。
サービスエンジニア以外の方はこれらのインターロックも無効にしないで下さい。

K6B001

DANGER

HAZARDOUS MOVING PARTS AND VISIBLE LASER RADIATION WHEN OPEN AND INTERLOCK DEFEATED. AVOID EXPOSURE TO BEAM.

SERVICE ENGINEER: FOLLOW SAFETY INSTRUCTIONS WHEN DEFEATING THIS INTERLOCK!

危険！

開放中インターロックを無効にすると、駆動部品が作動し、可視レーザーが放射されます。
光線を目や肌に当てないで下さい。
サービスエンジニアの方へ：このインターロックを無効にする際には、安全上の注意事項を遵守して下さい。

K6B002

DANGER

VISIBLE LASER RADIATION WHEN OPEN AND INTERLOCK DEFEATED. AVOID EXPOSURE TO BEAM.

SERVICE ENGINEER: FOLLOW SAFETY INSTRUCTIONS WHEN DEFEATING THIS INTERLOCK!

危険！

開放中インターロックを無効にすると、可視レーザーが放射されます。光線を目や肌に当てないで下さい。サービスエンジニアの方へ：このインターロックを無効にする際には、安全上の注意事項を遵守して下さい。

K6B003

CAUTION

THIS PLATESETTER CONTAINS VISIBLE AND INVISIBLE LASER RADIATION, THAT ARE HAZARDOUS TO THE EYE AND SKIN. THE PLATESETTER WAS TESTED FOR LASER SAFETY AND APPROVED AS CLASS 1 (SAFE) LASER PRODUCT, ACCORDING TO SAFETY STANDARD EN60825-1.

NOTE-
- READ THE USER SAFETY INSTRUCTIONS PRIOR TO OPERATING THE PLATESETTER.
- ALWAYS REFRAIN FROM LOOKING INSIDE THROUGH THE PLATESETTER OPENINGS, USE DOORS TO ACCESS INSIDE THE PLATESETTER.
- USE OF ANY TOOLS AND DEFEATING INTERLOCKS IS FORBIDDEN.

注意！

このプレートセッタの内部には、目や皮膚に有害な可視・不可視のレーザー放射線が存在します。
このプレートセッタには、安全基準 EN60825-1 に基づき、レーザー安全性に対するテストが行われクラス 1 (安全) レーザー製品の承認を取得しています。

備考

- **Lotem 800 Quantum 安全ガイドをお読みの上、このプレートセッタをご使用下さい。**
- **プレートセッタ開口部より絶対に中をのぞき込まないで下さい。**
- **内部の確認はドアを開いて行って下さい。**
- **インターロックの解放に指定工具以外は絶対に使用しないで下さい。**

K6B006



危険！

開放中インターロックを無効にすると、駆動部品が作動し、可視・不可視のレーザーが放射されます。
直接光又は散乱光を目や肌に当てないで下さい。
ドアのインターロックを無効にしないで下さい。

K6B009



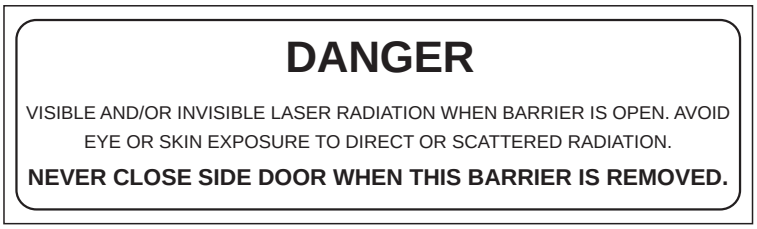
危険！

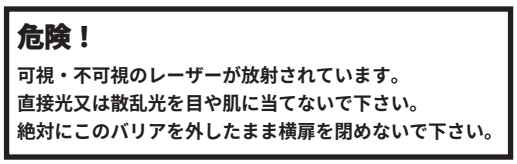
開放中インターロックを無効にすると、駆動部品が作動し、可視・不可視のレーザーが放射されます。
直接光又は散乱光を目や肌に当てないで下さい。
このインターロックを無効にしないで下さい。

K6B011

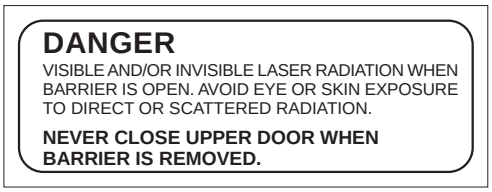


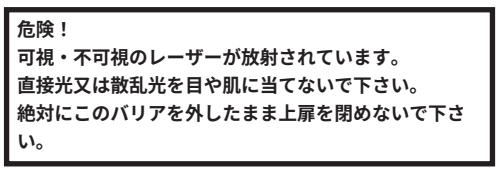
K6B012



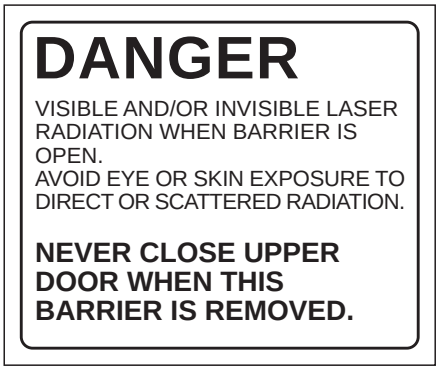


K6B013





K6B014



危険！

可視・不可視のレーザーが放射されています。
直接光又は散乱光を目や肌に当てないで下さい。
絶対にこのバリアを外したまま上扉を閉めないで下さい。

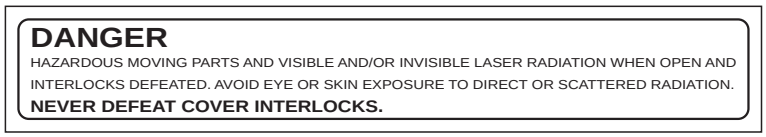
K6B015



危険！

可視・不可視のレーザーが放射されています。
直接光又は散乱光を目や肌に当てないで下さい。
絶対にこのバリアを取り外さないで下さい。

K6B016



危険！

開放中インターロックを無効にすると、駆動部品が作動し、可視・不可視のレーザーが放射されます。
直接光又は散乱光を目や肌に当てないで下さい。
絶対にカバーのインターロックを無効にしないで下さい。

K6B891

DANGER

FAST REVOLVING DRUM. DO NOT LEAVE TOOLS OR PARTS IN MACHINE. BEFORE SERVICE, REMOVE WATCH, JEWELRY AND TIE. FOLD LONG SLEEVES. GATHER LONG HAIR.

危険！

ドラムが高速で回転します。
工具及びパーツ等を装置の中に置かないで下さい。
作業を行う前に時計、貴金属、ネクタイ等は外して下さい。
また、衣服及び髪等を巻き込まれないよう注意して下さい。

K7L412A

DANGER

FAST REVOLVING DRUM.
DO NOT LEAVE TOOLS OR PARTS IN MACHINE. BEFORE SERVICE, REMOVE WATCH, JEWELRY AND TIE. FOLD LONG SLEEVES. GATHER LONG HAIR.

危険！

ドラムが高速で回転します。
工具及びパーツ等を装置の中に置かないで下さい。
作業を行う前に時計、貴金属、ネクタイ等は外して下さい。
また、衣服及び髪等を巻き込まれないよう注意して下さい。

K7L413

CLASS 1
LASER PRODUCT
EN60825, 21CFR 1040

クラス1
レーザー製品
EN60825, 21CFR 1040

K2G957



警告！

駆動部品につき危険です。

K8L535



感電に注意！

374A30170

SEE INSTALLATION INSTRUCTIONS BEFORE CONNECTING TO THE SUPPLY

電源を接続する前に、インストールについての案内書を読んで下さい。

K1F658

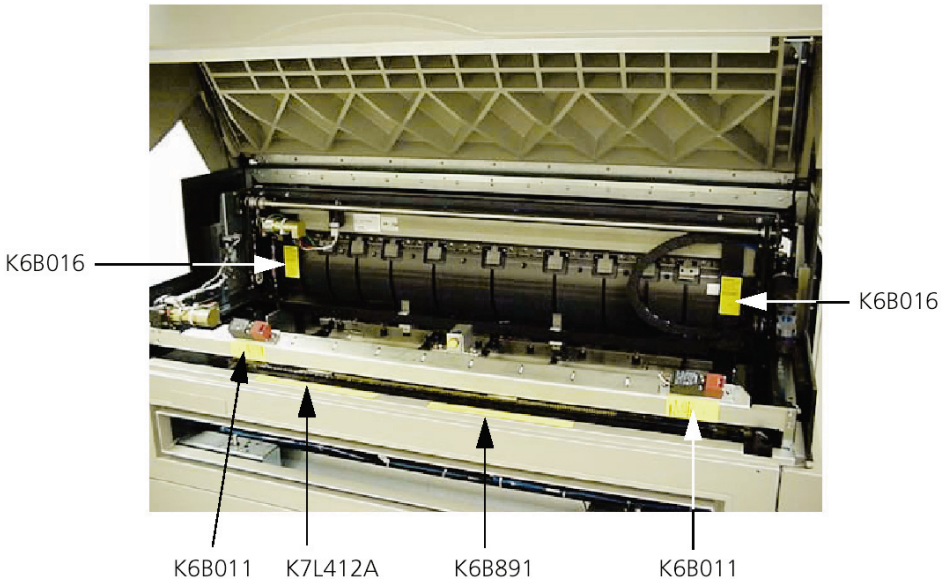


図1：上部フロントカバーを開いた状態

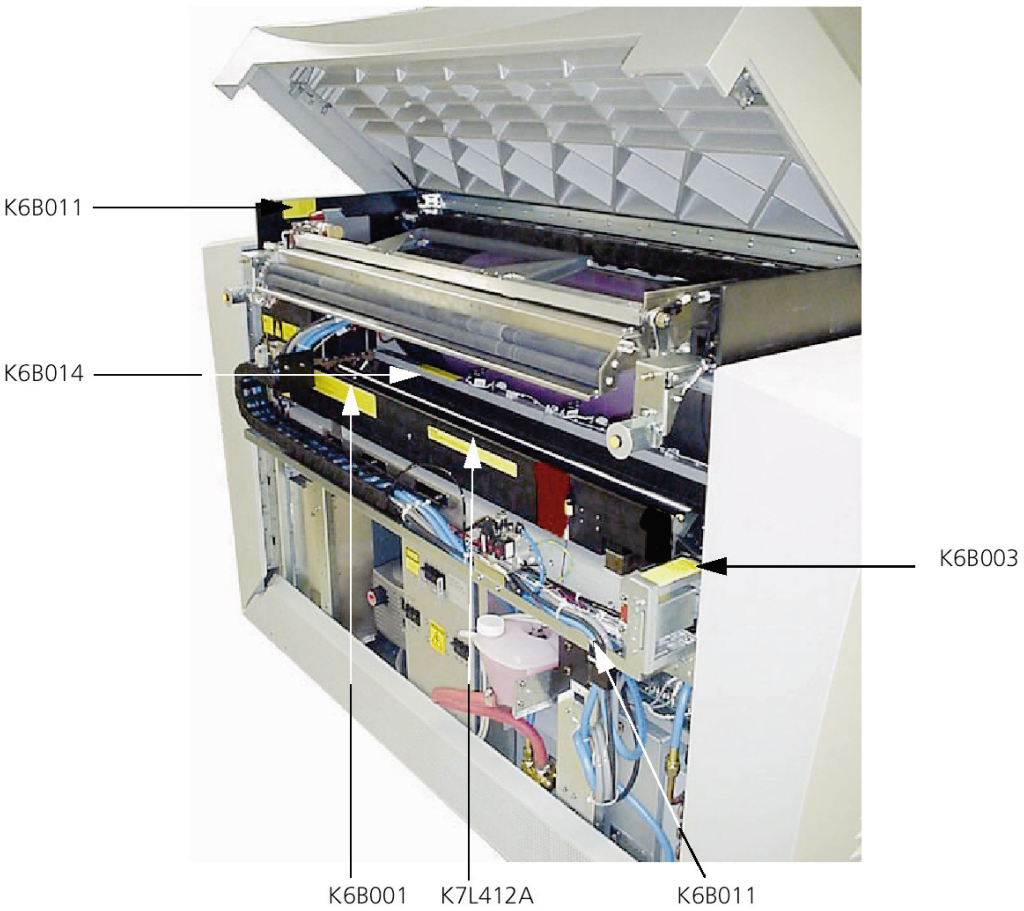


図2：上部リアカバーを開いてリアパネルを取り外した状態

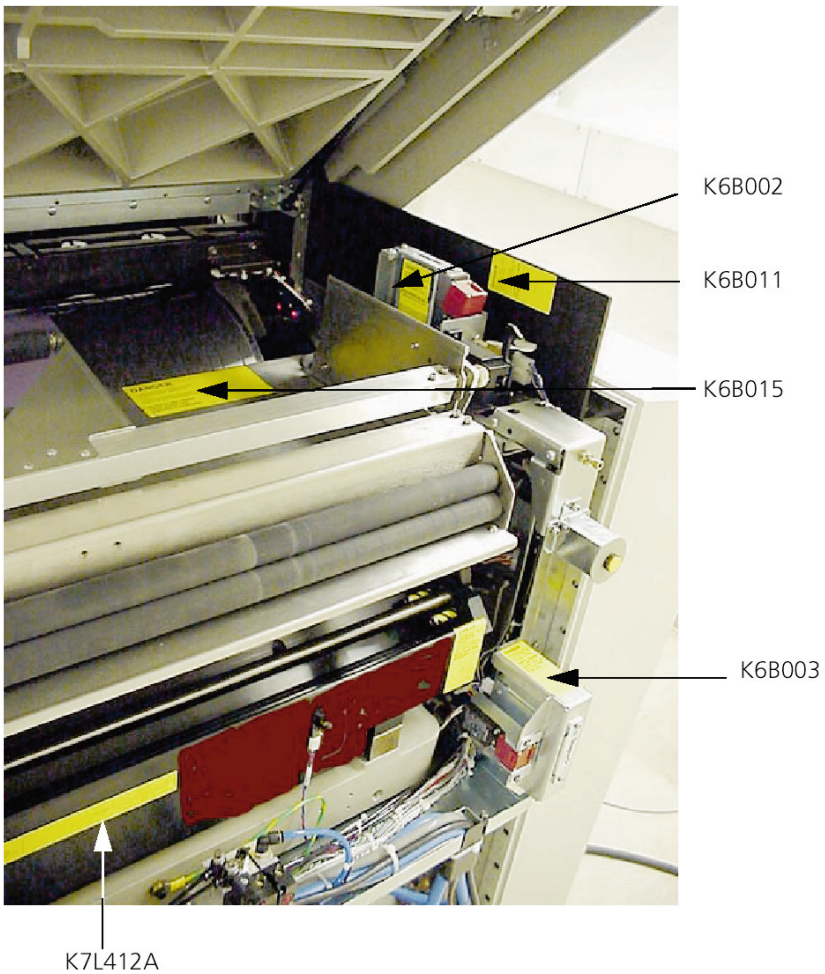


図3：上部リアカバーを開いてリアパネルを取り外した状態(右側)

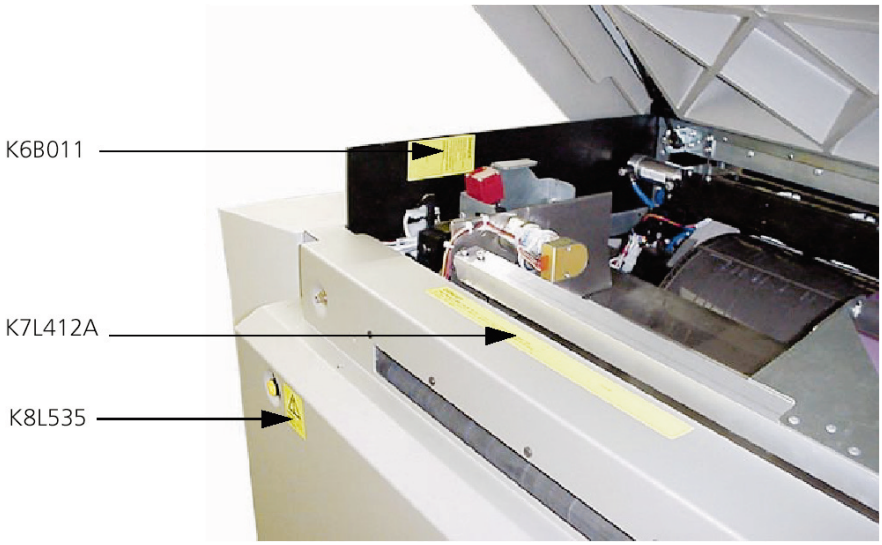


図4：上部リアカバーを開いた状態(左側)

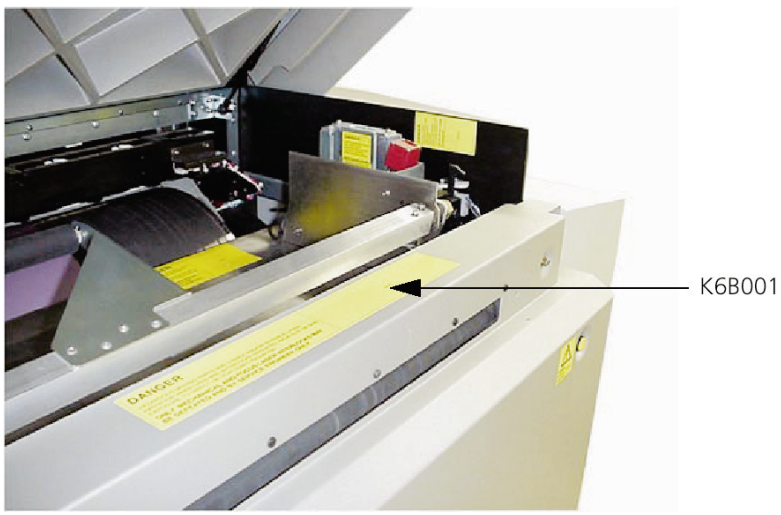


図5：上部リアカバーを開いた状態(右側)

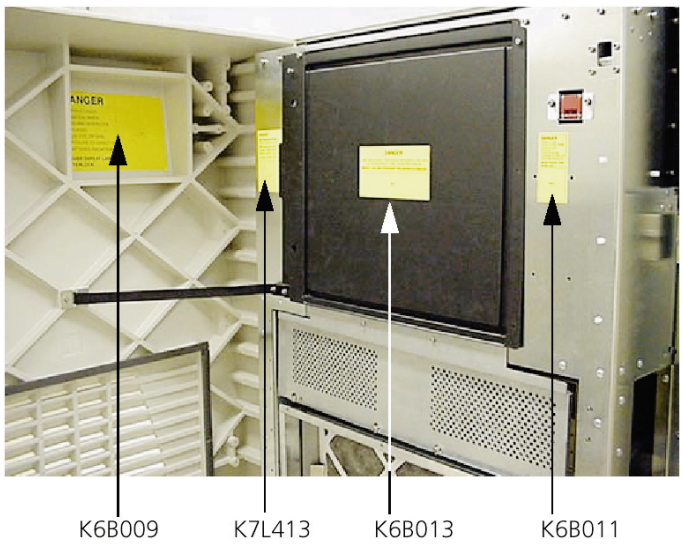


図6：左側ドアを開いた状態



図7：左側ドアを開いて内部のバリアを取り外した状態

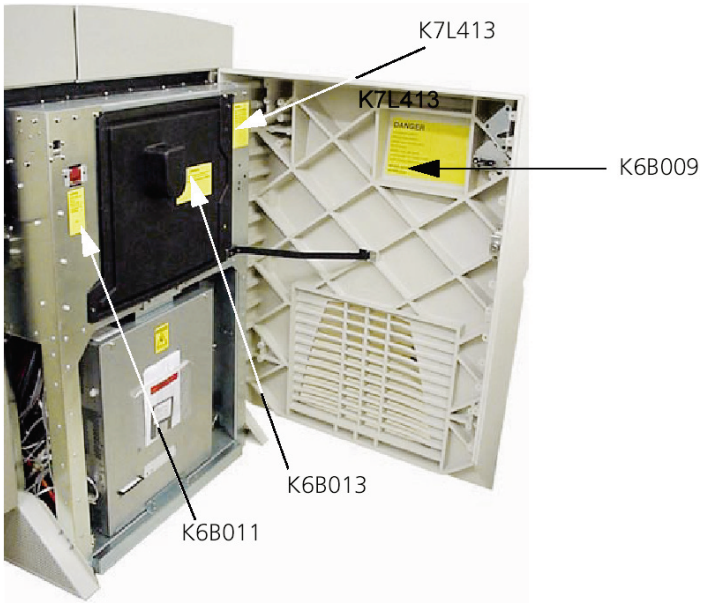


図8：右側ドアを開いた状態



図9：右側ドアを開いて内部のバリアを取り外した状態

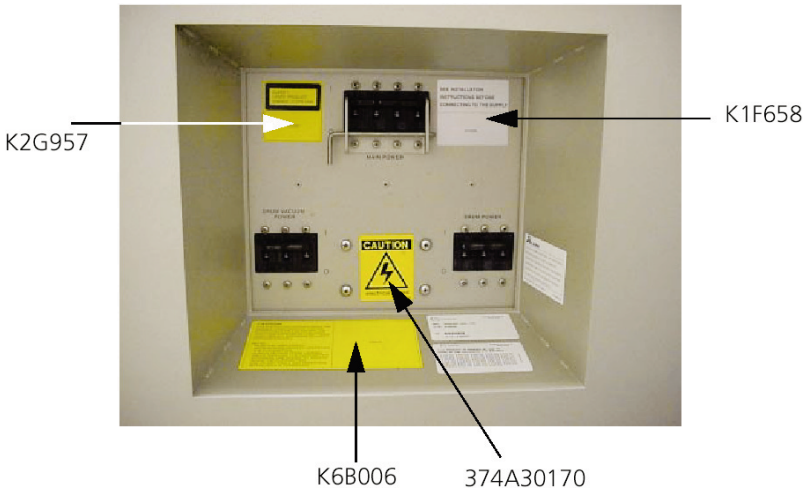


図10：ディストリビューションボックス

ドラム関連の注意事項

本機は回転式ドラムを内蔵しています。プレートをロードしてドラムに巻き付け、露光してアンロードするようになっています。

ドラムは通常、毎分350回転します。異物が回転中のドラムに当たると、本体の内部に跳ね返ってセーフティシステムやレーザーサーマルヘッドなどを損傷したり、上部ドアをこじ開けたり、ドアを貫通して飛び出すことがあります。

上部ドアの開放はPCコントローラから行います。これによりソレノイドが上部ドアのロックを解除し、ドアをマニュアルで開けるようになります。この時点で、ドラムはほぼ完全に静止するように設計されています。



警告： 上部ドアのロック解除後、5秒以上たってもドラムが完全に静止しない場合は、本機の修理が必要です。本機の電源をOFFにしてサービスエンジニアまでご連絡ください。

オペレータやサービスエンジニアが回転中のドラムから重傷を被ることがありますので、以下の事項を遵守してください。



警告： ドラム部の狭い隙間に挟み込まれることがあるので、手や指をドラムの近くに挿入しないでください。



警告： 工具や部品を本体の中や上に置かないでください。異物が内部に入ると、エンクロージャから突き抜けて付近の人を損傷することがあります。



警告： インターロックスイッチは絶対にOFFにしないでください。



警告： サービスエンジニアがドラムインターロックをOFFにしてドアを開いた場合は、本機の前に立たないでください。動作中の部品には触れないでください。



警告： 詰まったプレートの除去やその他のメンテナンスでカバーを開く場合は、ドラムその他の駆動部分に巻き込まれる恐れがあるものを近づけないでください。ネクタイや装身具は外し、長袖はまくり上げ、長髪は結んでください。

バキュームポンプ

本機に接続するバキュームポンプは、標準構成の一部分です。バキュームポンプはフィルターを内蔵しており、本機の通常運転中に発生する塵埃、汚染物、蒸気、煙霧をここで除去するようになっています。

フィルターの交換はサービスエンジニアが行います。



警告： フィルターは所定の工業安全規格に従って製造されていますが、正しく取り扱わないと人員の死傷および財物の損壊の原因となることがあります。

冷却システム

本機はレーザーサーマルヘッド用の冷却システムを内蔵しています。冷却システムは水性の冷却液を使用します。冷却システムにはユーザーが点検・交換可能な部品がなく、冷却液が漏れないように密封されています。冷却液が漏れている場合は、本機の電源をOFFにしてサービスエンジニアまでご連絡ください。



危険： 冷却液が漏れているときに本機の電源をOFFにしないと、感電および火災の発生原因となることがあります。

プレートの取扱い

プレートのロード



注意：プレートの端は鋭利なので、カセットへのロードに際しては手袋を着用してください。



注意：プレートの束は重いので、運搬にはカセット装着用カートを使用してください。



注意：カセットのカバーを閉じるときに指を挟まないように注意してください。

詰まったプレートの除去

本体の内側に詰まったプレートの除去には特に注意が必要です。



注意：プレートを取り除く前に、ディストリビューションボックス上のドラム主電源スイッチをOFFにしてください。



注意：プレートを取り除く前に、ドラムその他の駆動部分からネクタイや装身具を遠ざけてください。長袖はまくり上げ、長髪は結んでください。

プレートは切断せずに1枚のまま取り除いてください。

電気系とエアー系の接続

ユーザーが本機へのエアー接続(エアーレギュレータやエアーフィルターなど)に触れたり、改変することは禁止されています。



警告：サービスエンジニアが取り付けた電源を改造しないでください。また、電気配線とエアーチューブを改変しないでください。

リチウム電池

本機はリチウム電池を内蔵しています。リチウム電池の交換は弊社サービススタッフが行います。ユーザーが交換することは避けてください。



警告：電池を誤って交換すると、爆発の危険があります。



クレオジャパン株式会社
●Visit our Internet web site at http://www.creo.com

〒170-0013　東京都豊島区東池袋1-17-8　池袋TGホーメストビル
TEL. 03-5954-9050 (代)　FAX. 03-5954-9055